栄養情報提供書 (唐津版記入例①経口栄養)

記入日: 令和6年11月20日

〇〇〇〇施設・病院

ご担当者様

氏名	ふりがな	〇〇〇〇 〇〇〇		男・女	生年月日	昭和24年11月1日(75)歳		
		〇〇 〇〇			様	病名	小児麻痺(2~3才頃)、高血圧症、高コレステロール血症、糖尿病、軽度認知症、器質化肺炎	
身長	177.7 cm(測定日 令和6年9月5日)							
体重	直近(①):	57.5 kg(測定日 令和6年11月14日)				BMI	直近(①):	18.2 kg/m ²
	①から1か月前:	60.8 kg(測定日 令和6年10月1日)					①から1か月前:	19.3 kg/m ²
栄養補給に関する事項	必要栄養量	エネルギー	1735 kcal	たんぱく質	69.5 g			
	提供栄養量	エネルギー	1600 kcal	たんぱく質	60 g			
	摂取栄養量	エネルギー	1600 kcal	たんぱく質	60 g			
	経口栄養	食種	1600kcal/日 糖尿病食		補助食品	☒ 無 ☐ 有 (商品名: 提供時間:)		
		主食	☒ 米飯 ☐ 軟飯 ☐ 全粥 ☐ 嚥下調整食 (コード ^{*1} :) ☐ その他 ()					
		副食	☒ 米飯 ☐ 軟菜 ☐ 嚥下調整食 (コード ^{*1} : 刻み食 cm) ☐ その他 ()					
☐ 無	とろみ	☒ 無 ☐ 有 (☐ 薄い ☐ 中間 ☐ 濃い) ^{*1}						
経管栄養	☐ 経鼻	製品名:						
	☐ 胃瘻 ☐ 腸瘻							
☒ 無	備考 ^{*2}	()						
静脈栄養	☐ 末梢	製品名・投与量等:						
	☒ 中心							
食事に関する留意事項	食物アレルギー	☐ 無 ☒ 有 (エビ、カニ)						
	その他禁止食品	☒ 無 ☐ 治療による禁止有り () ☐ 嗜好による禁止有り ()						
	その他問題点	☐ 無 ☐ 姿勢保持不良 ☐ 食事への注意散漫 ☐ 食事時の傾眠 ☐ 食物の溜め込み ☐ 嚥下障害 ☐ 咀嚼困難 ☒ その他 (早食いあり 空腹訴え強く、ジュースやおやつの我慢ができず大量に摂取される)						
<p>入所中の経過・栄養食事相談の内容等</p> <p>器質化肺炎の治療にて10/4よりステロイド薬服用開始し、その影響か空腹感の訴えが強くなります。医師より食事を増やしてもすぐに忘れられるだろうとのことで、200kcal分の間食の許可が下りていましたが、短期記憶障害著名で食べたことをすぐに忘れられ、何度も間食の要求が来ていました。自身で500mlのカフェオレや炭酸ジュース等1日に何本も購入され(買った事も忘れられ、次々に購入される)、飲まれていました。間食の制限にも立腹が強く、制限が困難な状態でした。咀嚼嚥下は問題なく摂取できており、咽は見られません。体重減少もあるため、食事量の調整等よろしくお願いたします。</p>								

特記すべきことがあれば記入する

*1: 日本摂食嚥下リハビリテーション学会の「コード分類」及び「とろみ分類」

*2: 投与方法や投与速度を必要に応じて記入すること

問合せ先 施設名: 〇〇〇〇施設

担当管理栄養士名: 〇〇 〇〇

電話番号: 0955-〇〇-〇〇〇〇 (FAX): 0955-〇〇-〇〇〇〇

栄養情報提供書 (唐津版記入例②嚥下調整食)

記入日: 令和6年11月20日

〇〇〇〇施設・病院 担当 様

氏名	ふりがな 〇〇〇〇 〇〇〇		男・女	生年月日	昭和8年11月1日(91)歳	
	〇〇 〇〇 様			病名	アルツハイマー型認知症、腎不全、狭心症、両側慢性硬膜化血種術後	
身長	153 cm(測定日 令和6年9月 日)					
体重	直近(①):	50.5 kg(測定日 令和6年10月 日)	BMI	直近(①):	21.6 kg/m ²	
	①から1か月前:	52.3 kg(測定日 令和6年9月 日)		①から1か月前:	22.3 kg/m ²	
栄養補給に関する事項	必要栄養量	エネルギー 1505 kcal	たんぱく質 51.5 g			
	提供栄養量	エネルギー 1600 kcal	たんぱく質 60.6 g			
	摂取栄養量	エネルギー 1600 kcal	たんぱく質 60.6 g	コードは主食と副食と分けて記入する		
	経口栄養	食種	心臓疾患食	補助食品	☒ 無 ☐ 有 (商品名: 提供時間:)	
		主食	☐ 米飯 ☐ 軟飯 ☒ 全粥 ☒ 嚥下調整食 (コード ^{*1} : 3)	☐ その他 ()		
	☐ 無	副食	☐ 米飯 ☐ 軟菜 ☒ 嚥下調整食 (コード ^{*1} : 3 刻み食0.5cm)	☐ その他 ()		
とろみ		☐ 無 ☒ 有 (☒ 薄い ☐ 中間 ☐ 濃い) ^{*1}				
経管栄養	☐ 経鼻	製品名:				
	☐ 胃瘻 ☐ 腸瘻					
☒ 無	備考 ^{*2} ()					
静脈栄養	☐ 末梢	製品名・投与量等:				
	☒ 無 ☐ 中心					
食事に関する留意事項	食物アレルギー	☒ 無 ☐ 有 ()				
	その他禁止食品	☒ 無 ☐ 治療による禁止有り () ☐ 嗜好による禁止有り ()				
	その他問題点	☐ 無 ☐ 姿勢保持不良 ☒ 食事への注意散漫 ☐ 食事時の傾眠 ☐ 食物の溜め込み ☐ 嚥下障害 ☐ 咀嚼困難 ☐ その他 ()				
入所中の経過・栄養食事相談の内容等						
<p>食事は心臓疾患食の全粥500g、刻み食を提供。ほぼ自力摂取にて全量摂取できています。基本的に集中して摂取されますが、時折注意散漫さがみられ、途中で立ち上がった、他の食器に食物を入れ替えて遊ばれたりすることがありました。その際は介助を行っています。</p> <p>嚥下面では摂取時の咽もみられておらず良好です。水分は、服薬時に開口されずお茶と一緒に摂取介助するために薄くトロミを付けて対応することがありますが、トロミなしでも咽なく飲まれます。</p>						

*1: 日本摂食嚥下リハビリテーション学会の「コード分類」及び「とろみ分類」

*2: 投与方法や投与速度を必要に応じて記入すること

問合せ先 施設名: 〇〇〇〇施設

担当管理栄養士名: 〇〇 〇〇

電話番号: 0955-〇〇-〇〇〇〇 (FAX): 0955-〇〇-〇〇〇〇